

第 24 回議会報告会 報告書

地 域 名	関宮地域		
年 月 日	令和 5 年 4 月 24 日 (月)	会 場 名	まちづくり交流センター関の館
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参 加 数	男性 23 人	女性 0 人	合計 23 人
班 長	足立 隆啓	司 会 者	足立 隆啓
報 告 者	藤原 芳巳	書 記	藤原 芳巳
班 員 名	足立 隆啓、藤原 芳巳、勝地 貞一		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 議会だよりの工事契約金額と市の広報にある建設事業費の差額は何か。</p> <p>② 小さな拠点整備で、まちづくり協議会の仮移転の話が出ているが、老人クラブやスポーツ 21 の事務局の移転は考えていないのか。</p> <p>③ マスクも自由になり、5 月にはコロナウイルス感染症も 2 類から 5 類になる。今の社会の流れの中で下水サーベイランスをいつまでも養父市だけがやる必要があるのか、自治協など予算の足りないことはいっぱいある。無駄ではないか。</p> <p>④ 小さな拠点整備の予算総額は出ているが、大まかにどこにどの程度使うのか、内訳が分からないか。</p> <p>⑤ デジタル田園都市国家構想交付金が採択されてオンライン投票をやるということだが、公職選挙法の下では国政や県政の選挙には使えない。市の選挙だけなら 4 年に一度だ、無駄ではないか。</p>	<p>① 議会だよりは工事費のみの契約金額で、市の広報では、設計管理費、医療機器の購入などを含む建設事業費の総額が挙げられている。</p> <p>② まちづくり協議会と同じ所に、事務スペースが確保されている。</p> <p>③ 去年は国の予算で事業を行い、傾向把握に効果があった。5 月以降は感染状況の数値把握ができなくなる。観光客など外部の方も入ってくるので、危機管理の視点からも当面は傾向の把握が必要との判断である。</p> <p>④ エイドホール等跡地造成工事、旧関宮地域局解体工事、旧関宮メリヤス改修工事、関宮公民館別館設計管理業務について、予算の概算額を答弁。</p> <p>⑤ 避難所管理のデジタル化なども取り組みの中にはある。展開は十分には見えないが、採択を受けて全額国費でやる事業。無駄にならぬよう見守っていく。</p>	

	市 民	対 応
意見交換会での質疑	<p>① 関宮はこうして多くの参加があるが、大谷会場は少なかった。広報が4月15日にきて18日の実施は急すぎる。日程や周知の方法について工夫できないか。</p> <p>② まんどの湯は指定管理者が撤退したが、復活・再開はできないか。</p> <p>③ 議会の定数と報酬については議会で決めるとあるが、市民の意見を聞くべきではないか。</p>	<p>① 自治協との日程調整で開催しているが、今回は少し期間が短かったかもしれない。今後は日程など配慮したい。</p> <p>② 温浴施設を復活するためには、多くの修繕費用を要することと、天女の湯が近いことから近年の採算性の観点からも、現在のところは再開の方向性はない。</p> <p>③ 議会基本条例にも市民意見などを総合的に判断してとなっているので、市民の意見は必ずお聞きする。</p>
その他(提言など)	<p>① 9号線の信号、三宅・八木など誰もいないのに赤になる。感知式に改善できないものか。</p> <p>② 警察が遠くなって不便だ。事務手続きを簡素化したり、駐在所に一部機能を持たせるなど出来ないものか。</p> <p>③ 八鹿文化会館の跡地が空いている。大水のたびに河川敷から車をどけろと言うぐらいなら、駐車場として開放できないか。</p> <p>④ 関宮地域局は一人減員となった。地域の活性化の観点から考えると小さな拠点整備の方向性と矛盾しないか。</p> <p>⑤ やぶくるの運営範囲を広げられないか。</p>	<p>① スピードの抑制や、その信号の先での渋滞を緩和するためとかの理由も聞いている。ご意見としてお聞きした。</p> <p>② ご意見としてお聞きした。</p> <p>③ ご意見としてお聞きした。</p> <p>④ ご意見としてお聞きした。</p> <p>⑤ ご意見としてお聞きした。</p>
備考	なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和5年4月24日

報告者 2班 班長 足立 隆啓